

ともだち



令和元年10月29日（火）発行

A Whole New World ~歌声で魅せる新世界~



朝夕すっかり冷え込むようになりましたが、体調を崩してはいませんか。さて、10月6日（日）に行われた合唱コンクールについて、たくさんの保護者の皆さまから感想をいただきました。ありがとうございます。一部を紹介させていただきます。生徒の皆さんも、練習の日々や当日を振り返りながら、自分を見つめる参考にしてください。

1年生

- 合唱の練習がある前の日は、「早めに寝ないと」と、前日から翌日のことを考えたり、家に帰ってきて歌を歌って聞かせてくれたりしました。歌うことが好きなのですが、声変わりの時期らしく少しつらそうでしたが、一生懸命頑張っていました。当日も、緊張した顔で頑張っていたので、とても良かったです。先生の手作りのお守りの効果があり、力になったようで「1位になった！」と嬉しそうでした。ありがとうございました。
- 一クラスの人数が少ないにもかかわらず、皆が一生懸命歌っているクラスはまとめて素晴らしい合唱になっていたと思います。また、それぞれがしっかりと大きな口を開けて歌えていたと思います。素晴らしいステージで歌えることは、なかなかないことだと思うので、良い経験ができてよかったと思います。今後、感じたことを生かしていつてもらいたいと思います。
- 初めての合唱コンクールの我が子は、一番ということもあり、少し緊張をしているように感じましたが、次々に出てくるクラスの一人一人の声がとても心に響き、感動しました。途中で帰ろうと予定していたのに、気付けば最後まで。そして本当に最後までいて良かったなと感じたのは、3年生の歌声。「みんなで」とその気持ちが伝わり、クラスごとのカラーも出ていて、聞いている私もつついリズムに乗ってしまうほどでした。伝統っていいですね。このホールをお借りできたことに感謝して、来年も歌えるのを楽しみにしています。
- 家で合唱コンクールについて語ることはあまりありませんでしたが、当日、真剣に取り組む姿勢は、普段見ることのない姿でした。この日のためにたくさん練習してきたことが分かりました。3年生の見事な合唱を見習って、来年、再来年と更なる成長を楽しみにしています。ご指導くださった先生方、ありがとうございました。感心したことは、他のクラスの合唱中、とても静かに聞けていたことです。
- 合唱コンクール当日まで、あまりどうなのか聞かずにいました。でも前日は少々緊張気味。中学生になって初めてのコンクールで、ハイスタッフホールでの合唱初体験！我が子は少し照れ気味で

歌っていたような気がします。良かったと思いました。でも、2年生、3年生になると迫力がすごい！！特に3年生！男子の気力溢れる歌声に感動！！女子の透き通った歌声にマッチして聞き入りました。素敵な合唱を聞かせていただきありがとうございました。また来年、再来年と成長していく子どもたちの歌を楽しみにしています。

- 中学校で初めての合唱コンクールでしたが、とても上手に歌っていました。男子も女子も一生懸命な姿が見られて良かったです。「朝練がある」と何度か朝早く登校していたので、みんなよく頑張っているのだと思います。恥ずかしさが出てくる年頃ですが、クラスで力を合わせて成功する経験ができていて、とても良かったと思いました。



2年生

- 市民会館の大ホールで合唱コンクールが聴けて良かったです。夏休みから毎日伴奏の練習を頑張っていたのですが、本番数日前からプレッシャーで体調不良になってしまいました。本番当日は心配しましたが、上手に弾くことができ、みんなと一つになった素晴らしい合唱でした。歌い終わったときの子どもたちの充実した表情はステージのスポットライトに当たってキラキラ輝いて見えました。来年は3年生。今年の3年生に負けなくらいすてきな合唱をぜひ聴きたいです。
- 合唱は一部だけではなく、全員が向上心をもって臨むからこそ、“合唱”になるのだと思います。クラスが一丸となれない“はがゆさ”にいらだち、孤軍奮闘している日々の過程を見守ってきました。本番では、「本気のかっこよさ」が伝わり、成長した姿を頼もしく感じました。
- 合唱コンクールを楽しみに当日参加しました。2年生になり、口数も減り、こちらが学校生活について聞いてもあまり答えてくれなくなっていました。合唱コンクールの練習が始まると、練習でのことを話してることが増えました。また、毎日お風呂で熱唱するなど、一生懸命取り組む姿勢を見ることができてとても良かったです。それぞれの学年、学級が練習を頑張ってきたことを、歌を通じて感じることができました。校長先生がおっしゃっていたように、これから聞くことができないのが残念です。合唱コンクールにあたり、子どもたちへのご指導ありがとうございました。とても感動しました。2年生の中で1位をとることができて、とても喜んでいました。

- 歌声に乗って、子どもたちのまっすぐな気持ちが胸の中に飛び込んできて、そして心に広がっていくような感じでした。みんなで何度も練習を重ねてきた様子が目に浮かぶようで、とても感動しました。先日、歌が苦手な私が娘に、「自分も歌いながら友だちの声や全体は聴こえてるの？」と質問したところ、「もちろん周りのみんなの声も他のパートの声も聴いとるよ。そこに自分の声もしっかり届くよう意識している。」と答えたことを思い出し、改めて合唱には学ぶことが多いと思いました。先生方のご指導に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。



という意気込みで、自分の部屋で歌っていたこともあります。本番当日、実際に合唱を聴いて、とてもびっくりし、感動してスタートから鳥肌が立ちました。ただ歌っているだけではなく、しっかりと感情を豊かに表現できており、もう一曲歌ってほしいと思いました。一人では、あの感動は引き出せません。クラスが一丸となってこそその歌声だったと思います。3年生なので合唱コンクールは今年で最後ですが、クラスで合唱する機会はあると思います。少し期待をしておきたいです。ありがとうございました。

- 中学最後の合唱コンクールに向けて、パートリーダーにもなり、張り切っていました。入賞できなかったのはとても残念でした。しかし、練習に前向きになれない友達もいた中で、頑張っていたのはよくわかりました。今回の経験をぜひ、今後に生かして行ってほしいと思います。なかなか思い通りにいかないとき、自分とは違う考えをもっている人と出会ったとき、自分はどうしていけばよいか、そのヒントになるのではないかと思います。最後に、素晴らしい歌声が聞けて、本当によかったです。ありがとうございました。
- とても素晴らしい合唱コンクールでした。3年生で、中学校生活最後の合唱コンクールということもあり、家での練習、クラスでの練習、とても一生懸命に一つの目標に向かい取り組んでいました。結果は出なかったけど、最高の思い出ができたと思います。それぞれの段階に応じた素晴らしい歌声、聞いていてワクワクしました。これからもこの良き伝統を続けて行ってほしいです。



3年生

- とても素晴らしい合唱コンクールであったと思います。合唱の完成度もさることながら、それぞれのクラスが気持ちを一つにして取り組んできたことがよく伝わってきました。入賞したクラスの達成感は大きかったと思いますが、どのクラスの生徒も、入賞という評価だけでない達成感を得ることができたのではないかと感じています。3年1組の歌声は、とてもきれいでした。難しい歌であったと思いますが、女子の声も男子の声もそれぞれ美しく、胸にじんとき響きました。最後に校長先生から「練習の歌声が聞けなくなるのが残念」とのお話がありましたが、終わりのあとには必ず始まりがあります。一つの完成を皆で手に入れた後は、クラスみんなで心をつなげて力強く新たなスタートを切ってほしいと願っています。
- 中学校最後の合唱コンクール。なんと「英語の歌にチャレンジする」と聞いてびっくり。「英語を覚えるだけでも大変なのに、リズムに合わせられるのかなあ」と思ってしまった私。でも、毎日子どもが話してくれることを聞いてみると、先生が英語の読み方を書いてくれたり、友達が日本語訳をしてくれたり、朝、放課後の練習とクラスで一致団結して取り組んでいる姿が目に見えようでした。当日は、私の心配をよそにどのクラスよりも楽しそうに、しっかり声を出して歌っていたのが印象に残りました。卒業まで残り6か月。深まったクラスの絆で、これから立ち向かう壁（受験）を乗り越えてほしいと思います。
- 合唱コンクールの予行練習前あたりから、時々歌の練習をしていました。「絶対優勝してやる！」